

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成29年11月24日 (2017.11.24)

【公表番号】特表2016-533367(P2016-533367A)

【公表日】平成28年10月27日 (2016.10.27)

【年通号数】公開・登録公報2016-061

【出願番号】特願2016-523933(P2016-523933)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/5377 (2006.01)

A 6 1 P 11/00 (2006.01)

A 6 1 P 11/02 (2006.01)

A 6 1 P 11/04 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/422 (2006.01)

C 0 7 D 413/14 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/5377

A 6 1 P 11/00

A 6 1 P 11/02

A 6 1 P 11/04

A 6 1 P 31/04

A 6 1 P 29/00

A 6 1 K 31/422

C 0 7 D 413/14

【手続補正書】

【提出日】平成29年10月13日 (2017.10.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

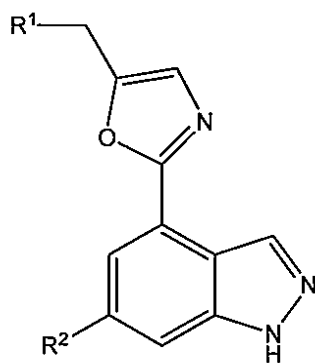
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

患者における、呼吸器感染症の治療もしくは予防、気道障害の治療および/または気道損傷の予防のための医薬組成物であって、式(1)：

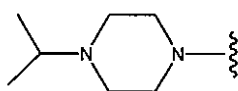
【化 1】



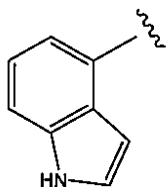
(I)

(式中、R¹は

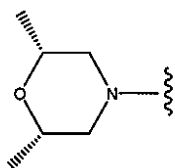
【化 2】

であり、且つR²は

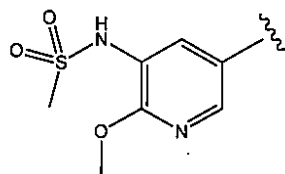
【化 3】

であるか；またはR¹は

【化 4】

であり、且つR²は

【化 5】



である)

で表される化合物またはその製薬上許容される塩を含む、前記医薬組成物。

【請求項 2】

6-(1H-インドール-4-イル)-4-(5-{[4-(1-メチルエチル)-1-ピペラジニル]メチル}-1,3-オキサゾール-2-イル)-1H-インダゾールまたはその製薬上許容される塩を含む、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 3】

N-[5-[4-(5-{[(2R,6S)-2,6-ジメチル-4-ホルホリニル]メチル}-1,3-オキサゾール-2-イル)-1H-インダゾール-6-イル]-2-(メチルオキシ)-3-ピリジニル]メタンスルホンアミドまたはその製薬上許容される塩を含む、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

6-(1H-インドール-4-イル)-4-(5-{[4-(1-メチルエチル)-1-ピペラジニル]メチル}-1,3-オキサゾール-2-イル)-1H-インダゾールヘミスクシネートを含む、請求項 1 または 2 に記載の医薬組成物。

【請求項 5】

N-[5-[4-(5-{[(2R,6S)-2,6-ジメチル-4-ホルホリニル]メチル}-1,3-オキサゾール-2-イル)-1H-インダゾール-6-イル]-2-(メチルオキシ)-3-ピリジニル]メタンスルホンアミドを含む、請求項 1 または 3 に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

請求項 1 ~ 5 のいずれか1項に記載の医薬組成物であって、呼吸器感染症の治療または予防のためのものである、前記医薬組成物。

【請求項 7】

呼吸器感染症が細菌感染症である、請求項 6 に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

細菌感染症が、肺炎球菌(*S. Pneumoniae*)、インフルエンザ菌(*H. Influenzae*)、および/またはカタール球菌(*M. Catarrhalis*)による感染症である、請求項 7 に記載の医薬組成物。

【請求項 9】

細菌感染症が、鼻炎、副鼻腔炎、喉頭炎、気管支炎、細気管支炎、扁桃炎、肺炎および/または結核である、請求項 7 または 8 に記載の医薬組成物。

【請求項 10】

患者が基礎疾患を有する、請求項 1 ~ 9 のいずれか1項に記載の医薬組成物。

【請求項 11】

基礎疾患がCOPDである、請求項 10 に記載の医薬組成物。

【請求項 12】

患者における、呼吸器感染症の治療もしくは予防、気道障害の治療および/または気道損傷の予防において使用するための医薬の製造における、請求項 1 ~ 5 のいずれか1項に定義される化合物またはその製薬上許容される塩の使用。